議会報告会報告書

令和6年1月15日

小田原市議会議長 大川 裕様

報告者 議会広報広聴常任委員長 角田 真美

議会報告会(議場見学会)の結果について、次のとおり報告いたします。

日 時	令和5年10月23日(月曜日)午前9時35分 ~ 午前10時50分
場所	小田原市役所 議場
出席者	池田彩乃城戸佐和子 桒畑寿一朗 鈴木和宏
	中野正幸稲永朝美大川晋作武松忠
参加人数	26 名(早川小学校 6 年生児童 23 名、担任教諭等 3 名)
内容	小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。 そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。 内容 ・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明 ・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学 ・議員に対する質疑応答
主な質疑・意見等	裏面参照
その他	

<主な質疑等について>

【質疑】やりがいを感じますか

【回答】この地域に恩返しをしたいと思っていたので、今市議会議員になれてやりがいをとても感じています

【質疑】学生時代に部活は何をしていましたか

【回答】中学校はソフトテニス、高校は剣道をしていました

【質疑】小田原市にはどのくらいの税金が入ってきますか

【回答】約324億円が市民からの税金です

【質疑】好きなスポーツは何ですか

【回答】スノーボード、サーフィン、バスケ、サッカーが好きですが、上手ではありません

【質疑】1日にどのくらいの税金を使っていますか

【回答】一般会計予算 748 億円を 365 日で割った数字になると思います。小田原市発行の「市税のしおり」をこの後にじっくり読んでみてください

【質疑】趣味は何ですか

【回答】読書です。また、小・中・高校と剣道部で今もたまにやりたいのですが、胴が入らず残念ながら剣道は できていないのですが、私の趣味の一つです

【質疑】小田原市で一番多い税金は、またその金額は何ですか

【回答】一番多いのは市税、そのうち固定資産税が 153 億円、うち市民税が 118 億円

【質疑】傍聴席は何席ありますか

【回答】80 席あります。傍聴者は通常5~30名ですが、過去には200名を超える傍聴者がいたこともありました

【質疑】議員の男性と女性はどちらが多いですか

【回答】男性 17 名、女性 10 名で男性議員が多いです

【質疑】議員の仕事で大変なことは何ですか

【回答】議員以外のどのような仕事でも大変ですが、市議会の中で話し合うことを決めることはみなさんの命 や暮らしに関わる重要なことなので、その責任を重く、難しさに感じます

【質疑】一週間でどのくらいの税金が入ってくるのですか

【回答】一年間で324億円の税金が入ってくると考えると、それを365日で割って7を掛けると数字が出せると思います

【質疑】発言時間の制限があるのは何でですか

【回答】時間の制限なく発言できるとなると、いくら会議の時間があっても足りないので、議会の効率化などの 理由から制限が設けられています

【質疑】議会は何人で開かれますか

【回答】小田原市議会議員は27名います。その議員の半数の出席以上で議会は開かれます

【質疑】議会は何時間やりますか

【回答】その日の議題によります。少ない日だと午前中で終わることもあります。多い日ですと夕方もしくは夕 方過ぎまで行うこともあります 【質疑】好きな食べ物は何ですか

【回答】かまぼこと干物です。少し食べ過ぎて、塩分を取りすぎて血圧が上がっていますけれど、小田原のものが大好きです

【質疑】議員になって何年くらいですか

【回答】私は今年7回目の当選をしまして25年目です